

地域とともにある学校園づくり

地域教育協議会 について

地域教育協議会って何？

地域教育協議会とは、地域住民や学校関係者、NPO などで構成され、地域の教育力を高め、「地域全体で子どもを育てる」体制をつくるため話し合い、活動を進める組織です。

大東市では 8 つの中学校区ごとに地域教育協議会が設置されており、えがお大東っ子第 77 号で紹介した『学校運営協議会（コミュニティ・スクール）』とあわせて、学校と地域が協働する仕組みが整えられています。

なぜ地域教育協議会が必要なの？

現在は家庭と地域のつながりが以前より弱まり、子どもを取り巻く環境も複雑化しています。
そのため

- ・学校だけでは対応しきれない課題への支援
- ・地域の人材や経験の活用
- ・多世代交流による地域力の強化

などといった理由から、地域ぐるみの教育体制が重要視されています。



どんなことをしているの？

①地域と学校の連携の場づくり

- ・地域から学校へボランティアを派遣
- ・学校行事への参加・協力
- ・放課後子ども教室等との連携 など

②地域の教育課題の共有

- ・登下校の安全対策、見守り
- ・SNSトラブルやいじめの防止
- ・地域イベントやフェスティバルの企画 など

③地域活動の企画・運営

- ・花壇の整備や清掃活動
- ・地域防災訓練
- ・伝統文化体験の場づくり
- ・学校支援ボランティアの実施 など



今年度の
地域フェスティバルの
ようす

地域の子どもたちを
地域で協働して育てましょう！



お問い合わせ先：大東市教育委員会事務局 教育企画室 TEL072-800-8100